

6900

保存期限  
次官  
決裁指定  
決行指定

大臣		局長		主務課長	
受領	提出	受領	提出	受領	提出
昭和 年 月 日	昭和 年 月 日	昭和 年 月 日	昭和 年 月 日	昭和 年 月 日	昭和 年 月 日

政務次官	高級副官	主務副官	主務課員
事務次官	主務課長	主務課員	
參與官	書記官	審記者	

件名  
昭和十五年採用幹部候補生取扱  
九五九四  
兵備課

政務次官  
回付  
決裁前後  
連帶  
補任  
軍事  
兵務  
馬政  
銃砲  
陸

主計  
衛生  
航本  
衣糧

決行後  
行回  
裁決

支密受九五九四其一二、其二三、其二五  
其三七以外八當課ニ保管ス

航空本部  
15.9.30  
付

陸軍省  
15.10.14  
886  
馬政課

大臣ヨリ教育總監亮照会案

陸文密

首題ノ件ニ関シ別紙ノ通定メ度ニ付御  
意見至急承り度

陸文密第三三二六號

昭和五年十月五日

(右異存ナキ同答アリタル後)

陸軍一經一達案

(甲)

陸文密

陸文密第三三四二號 昭和五年十月八日

別紙ノ通

秘

陸支密第

號

(甲)

昭和十五年採用幹部候補生ノ取扱ニ關スル件達

陸軍一般

首題ノ件ニ關シ左ノ通定ム

追テ陸軍補充令施行規則又ハ既ニ示達シタル規定中本達ト異ル事項ニ關シテハ本達ニ依ルモノトス

昭和十五年 月 日

陸軍大臣 東 條 英 機

一 甲、乙種區分及階級附與等ノ期日竝ニ修業期間

附表第一ノ如シ

二 集合教育ノ爲ノ分遣

(1) 附表第二ノ區分ニ依リ分遣(教育)スル(教育總監所管學校ニ分遣スヘキ者ニ付テハ陸軍補充令施行規則第百

一條ノ手續ヲ行フコトナシ)モノトス

(2) 分遣ノ爲ノ携行兵器

(3) 昭和十五年十二月以後ニ於テ分遣セラルヘキ者(第一次採用、第二次採用ノ者共)ニ關スル陸軍補充令施行規

則第百條ノ師團長ニ同等以上ノ權ヲ有スル部隊長ヲ含ム以下之ニ同シ)ノ書類提出期日ハ同年十一月十日迄

トシ別ニ連名簿(要員區分ヲ明記ス)ヲ成ルヘク速ニ當該教育擔任部隊長ニ送付スルモノトス

7900

(2) 分遣ノ爲ノ携行兵器  
軍部經理現狀表等  
携行此表等

不要

日 迄	行 規	第 百
	<p>8900            携行此服ヲ要ス</p>	<p>(2) 製造年ノ携行辭            無密附衣等ノ如ク            高装袖服            二重袖短襦袢等            三年モノニテ            一揃トシ別            一箱ニシテ            携行スル</p>

不  
要

(4) 師團長ハ前號ノ書類ノ外幹部候補生分遣ト同時ニ(既ニ分遣セラレタル者ノモノハ爾後分遣セラルル者ノモノニ合シ)教育分遣人員表(附表第二ノ様式ニ準シ)教育部隊、要員區分、人員ヲ明カナラシム)ヲ陸軍大臣ニ提出スルモノトス

(5) 教育擔任部隊中幹部候補生ノ取扱ニ報告等ニ關シ特ニ規定シアラサルモノハ昭和十四年勅令第五七八號陸軍ノ諸學校ニ於ケル幹部候補生教育ニ關スル件ヲ準用スルモノトス

### 三 補充交代要員充用

#### (イ) 甲種幹部候補生

集合教育ヲ終リ見習士官ヲ命セラレタル者ハ所管師團長之ヲ以テ直ニ現役ノ實役ニ就カシメ當該部隊及關係被補充部隊補充交代ノ狀況ニ鑑ミ成ルヘク之ヲ均衡ナラシムル如ク左記要領ニ依リ將校ノ缺員補充及部隊編入期間長キ者ノ交代ニ充用ス

(1) 滿洲ニ在ル師團長及飛行集團長、航空兵團司令官、支那派遣軍總司令官、北支那方面軍司令官、南支那方面軍司令官並船舶輸送司令官(以下被補充部隊長ト略稱ス)ハ其ノ隸下部隊ニ屬スル甲種幹部候補生(滿洲ニ在ル師團ハ其ノ固有ノ編合内ニ在ル部隊ニ屬スル者ニ限ル)ヲ一應當該留守業務擔任部隊長ニ轉屬ス  
前項ノ轉屬ノ期日ハ昭和十六年四月一日(現ニ集合教育ノ爲分遣中ノ者ニ在リテハ昭和十五年十一月二日)トス

(2) 被補充部隊長ハ當該部隊ノ將校ニ付左記區分ノ順序ニ依リ之ヲ補充交代ヲ第一回昭和十五年十一月三十日

(各部ノ者ニ關スルモノトス但シ航技ノ者ヲ除ク)、第二回昭和十六年四月三十日(現在スル兵科部ノ者全員ニ關スルモノトス)迄ニ當該留守業務擔任部隊長ニ請求(附錄様式第一ニ準ス)スルモノトス(滿洲ニ在ル師團、飛行集團又ハ航空兵團ノ補充ニ關シテハ本規定ニ依ル補充ニ限リ他ノ規定ニ拘ラス當該留守業務擔任部隊ニ於テ實施スルモノトス)

第一 缺員補充要員(一部ノ缺員ヲ置クコトヲ得)

第二 入營後概ネ三年以上又ハ應召後概ネ一年以上ヲ經過セル者

第三 入營後概ネ二年半以上又ハ應召後概ネ一年半以上ヲ經過セル者

前項ノ部隊編入ノ期間ハ第一回請求ノモノハ概ネ昭和十五年十一月十日、第二回請求ノモノハ概ネ昭和十六年四月十日ニ於ケル調査トス

(3) 留守業務擔任部隊長及關東軍司令官ハ其ノ所屬中種幹部候補生(衣糧、建築ノ經理部幹部候補生ヲ除キ留守業務擔任部隊長ニ在リテハ(1)號ニ依リ轉屬セラレタル者ヲ含ム)ヲ以テ當該部隊(關東軍司令官ニ在リテハ其ノ隸下師團(師團ノ編合内ニ在ル軍直屬部隊ヲ除ク)及航空兵團ヲ除ク)ノ將校ノ補充要員及(2)號ノ請求人員ニ基キ補充交代計畫(附錄様式第二ニ準ス)ヲ調製シ第一回ノモノハ昭和十五年十二月二十日、第二回ノモノハ昭和十六年五月三十一日迄ニ陸軍大臣ニ提出スルモノトス

前項ノ補充交代ノ爲ニハ成ルヘク(1)號ニ依リ轉屬セラレタル者ヲ舊所屬部隊ニ復歸セシムルモノトス

(4) (2)號ニ基ク補充ノ時期ハ集合教育終了直後トシ其ノ實施ハ陸軍大臣ノ指示ニ依ルモノトス

(3) 號ノ補充計畫ニ基キ陸軍大臣ハ二部之ヲ他隊ニ(他隊ヨリ)轉屬スルコトアルモノトス

(4) 號ニ依リ充用セラレタル者ハ將校ノ定員内トシ(未補充者ハ一時當該部隊ノ定員外トナシ置クコトヲ得)編成定員ニ對シ過剩トナリタル者ノ處理ニ關シテハ昭和十四年陸支機密第二三二號在外地部隊准士官以下ノ補充交代歸還等ニ關スル規定、同年陸支密第四七七二號將校召集解除等ニ關スル件及其ノ他ノ關係條規ニ依ルモノトス

(ロ) 乙種幹部候補生

特ニ指示スルモノノ外修業期間中ハ他隊要員ニ充用セサルモノトス(下士官任官後ハ一般召集下士官ノ取扱ニ同シ)

四 修業ヲ終リタル者ノ臨時召集

修業ヲ終リタル者ハ修業ヲ終リタル日ノ翌日ニ於テ夫々現役服務部隊ニ引續キ臨時召集ス之カ爲現役服務部隊ノ所管長官ハ豫メ召集スヘキ者ノ本籍地、官(見込)氏名、召集部隊、召集期日其ノ他召集ニ必要ナル事項ヲ本人ノ本籍地所管師團長ニ通報シ本籍地所管師團長(現役服務部隊ノ所管長官)ハ右通報ニ基キ臨時召集ノ手續ヲナシ(ナサレ)タルモノトシテ所要ノ處理ヲナスモノトス

五 陸軍將校勤務適任證書付與標準及同證書ヲ有スル者ノ見習士官補充ノ時期

(1) 幹部候補生出身ノ豫備役軍曹ニ付與スヘキ陸軍將校勤務適任證書ハ師團(之ニ準スル部隊ヲ含ム)ニ屬スル者(軍曹タルヘキ者)ノ概ネ十分ノ一ヲ標準トシ幹部候補生トシテ修業ヲ終リタルトキ之ヲ付與ス

(2) (1)號ニ依リ適任證書ヲ付與セラレタル者ヲ見習士官ト爲スハ昭和十三年陸支密第三二二〇號支那事變間陸軍補充令ノ規定ニ依ル特別補充ニ關スル件ノ規定ニ拘ラス下士官トシテノ召集期間概ネ八月ヲ經過セル後一律(特ニ不適任ナル者ヲ除ク)ニ之ヲ行フ但シ獸醫部見習士官ノ補充ニ關シ特ニ必要アル場合ニ於テハ此ノ限りニ在ラス

(3) 第三號ノ補充交代要員充用ニ關スル規定ハ前項ニ依リ見習士官ト爲サレタル者ニ付之ヲ準用ス

(4) 陸軍補充令施行規則第九十四條ノ二第二項ノ報告ニハ付與セラルヘキ資格者タル軍曹ノ全人員及付與人員ニ付兵科部別區分ヲ明カナラシムルモノトス

#### 六 幹部候補生結果表ノ提出

(1) 修業期間内ニ所屬部隊ヲ變更セラレタル者ニ關スル陸軍補充令施行規則第七條ノ幹部候補生結果表ノ提出ハ當該幹部候補生ヲ採用シタル部隊ノ所管師團長之ヲ行フモノトス之カ爲幹部候補生ノ轉屬ヲ受ケタル師團長ハ所管師團長ニ對シ所要ノ資料ヲ通知スルモノトス

(2) 幹部候補生結果表ノ提出期日ハ修業期間ノ終了後四月以内(乙種幹部候補生ニ在リテハ同次採用ノ甲種幹部候補生ノ提出期日ニ同シ)トス

#### (參考)

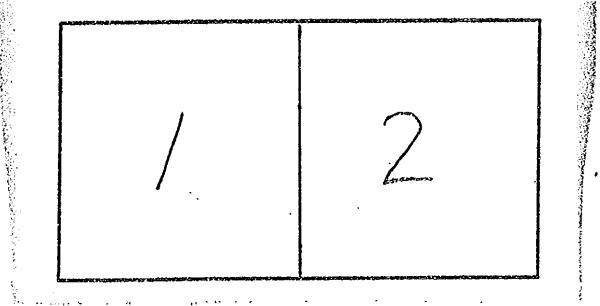

見習士官中戰時給與規則適用部隊(動員部隊及在支部隊)ニ屬スル者ニシテ現役ノ實役ニ就カシメラレタルモノハ將校ノ定員内ニ充用セラレタルト否トニ拘ラス戰時給與規則第五條ニ依リ給料月額四十圓ヲ給スルモノトス



幹部候補生ノ甲、乙種區分及階級附與等ニ關スル期日並ニ修業期間表

備考	昭和十年六月						昭和十年五月						
	七月一日	八月二十日	十月一日	十一月一日	十二月一日	一月下旬	二月一日	三月下旬	五月一日	七月下旬	十月一日	十一月一日	
<p>一 「(兵科ノ者)又ハ(各部ノ者)」ノ特記ナキモノハ兵科部ノ者ニ通スルモノトス</p> <p>二 航空部隊以外ノ部隊ヨリ陸軍航空整備學校ニ分遣セラレタル技術部ノ者ノ進級上ノ取扱ニ關シテハ當該所屬部隊兵科ノ者ニ付定メラレタル所ニ依ル</p> <p>三 階級ヲ進ムルノ期日カ集合教育ノ爲ノ入校(入隊)期日ト同シキ場合ニ於ケル階級ヲ進ムルハ集合教育擔任部隊長ノ命令ニ依ル</p> <p>四 乙種幹部候補生ニ對スル陸軍補充令第六十二條ノ三ノ試験ハ概ネ昭和十六年四月之ヲ行フモノトス</p> <p>五 甲種幹部候補生ヲ曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命スルハ學校等ニ於ケル集合教育(經理部ノ者ニ在リテハ軍師團若ハ飛行集團經理部又ハ衣糧官衙ニ於ケル集合教育ヲ含ム)ノ課程ヲ終リタル日トス</p> <p>六 已ムヲ得サル事情アルトキハ聯隊長ハ師團長ノ許可ヲ受ケ本表ニ掲クル階級ヲ進ムル期日(前號ノ期日ヲ除ク)ヲ若干變更スルコトヲ得</p>	第一次採用者	第二次採用者	航空部隊ノ者	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	
	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了	修業期間修了
	(各部ノ者) 曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	伍長ノ階級ニ進ム	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス	甲、乙種ニ區分ス
	(兵科ノ者) 曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム	成績ノ優秀ナル者ハ軍曹ノ階級ニ進ム
	(技術部以外ノ者) 曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム	伍長ノ階級ニ進ム
	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス
	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス
	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス
	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス
	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス
	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス	曹長ノ階級ニ進メ見習士官ヲ命ス

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>8 年 6 月 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

昭和十五年度幹部候補生集合教育ノ爲ノ分遣區分表

教育擔任部隊	要員區分	人員	員分	道	區分	陸軍		海軍		航空隊		陸軍		海軍		航空隊	
						陸軍	海軍	陸軍	海軍	陸軍	海軍	陸軍	海軍				
公主嶺陸軍騎車學校	要員區分	六五〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
盛岡陸軍預備士官學校	要員區分	二六〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
豊橋陸軍預備士官學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
奉天陸軍預備士官學校	要員區分	六六〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
豊橋陸軍教導學校	要員區分	一六〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
高木陸軍教導學校	要員區分	一六〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍習志野學校	要員區分	一八〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍通信學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍野戰砲兵學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍重砲兵學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍防空學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍工兵學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
獨立工兵第二十五聯隊	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
鐵道第二聯隊	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍通信學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍自動車學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍航空通信學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍航空整備學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍氣象部	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
第四航空教育隊	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍兵器廠	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍
陸軍兵器學校	要員區分	一〇〇	二〇〇	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍	陸軍

8900



附表第二屬表

昭和十五年幹部候補生集合教育ノ爲ノ分遣(歸隊)ノ時期及期間表

教育擔任部隊	分遣時期	分遣期間	歸隊時期
陸軍航空通信學校	昭和十五年九月一日	概ネ十一月	昭和十六年七月
陸軍航空整備學校	昭和十五年九月一日	概ネ六月	昭和十六年二月
陸軍氣象部		(乙種)	(乙種)
第四航空教育隊		概ネ七月	昭和十六年三月
陸軍兵器學校	昭和十五年九月一日	概ネ五月	昭和十六年一月
陸軍兵器工廠	昭和十五年七月一日	(乙種)	(乙種)
陸軍經理學校	昭和十五年八月十日	概ネ五月	昭和十五年十二月
陸軍經理學校	昭和十五年八月十日	概ネ六月	昭和十六年二月
關東軍主計下士官候補者教育部	昭和十五年九月一日	概ネ五月	昭和十六年六月
陸軍醫學校	昭和十五年八月十日	概ネ六月	昭和十六年二月
陸軍獸醫學校	昭和十六年二月一日	概ネ三月	昭和十六年七月
陸軍野戰砲兵學校 (氣球隊幹部候補生ニ關スルモノ)	昭和十五年十二月一日	概ネ八月	昭和十六年七月
公主嶺陸軍戰車學校	昭和十五年十二月一日		
其他ノ部隊			

備考

一 分遣期間ノ欄中(乙種)ハ乙種幹部候補生ヲ其ノ他ハ甲種幹部候補生ヲ、「第一次」、「第二次」ハ第一次、第二次候補用者ヲ示ス

二 氣球隊幹部候補生ハ野戰砲兵學校ニ於ケル教育ニ引續キ氣球聯隊ニ於テ約五月、經理部幹部候補生ハ陸軍經理學校又ハ關東軍主計下士官候補者教育部ニ於ケル教育ニ引續キ所屬師團(軍、飛行集團)經理部(陸軍被服廠、陸軍製絨廠、陸軍糶秣廠)ニ於テ約一月未規定ニ依ル集合教育ヲ行フモノトス

三 分遣時ニ於ケル入隊時刻ハ午前九時トス

四 本表中ニハ昭和十五年陸密第七四八號、同年陸密第一二三五號、同年陸密第一六〇七號又ハ同年陸密第一七二三號ヲ以テ關係部隊ニ示達セラレタルモノヲ含ミ記載ス

幹

T200

附表第三

幹部候補生携行兵器員數表

考備	技 理 部	兵 部	兵 科 部	
			品	目
一 本表員外小銃行番ハ小銃擬製彈一五ヲ携行セシムルモノトス 二 既ニ分遣セラレタル者ニ付テハ其ノ分遣ニ方リ定メラレタル所ニ依ル	歩兵軍曹(伍長)ノ平時携帶兵器、兵器用物品(練脂器、腔中塗油紐ヲ含ム)	當該兵科部要員軍曹(伍長)ノ平時携帶兵器、兵器用物品(練脂器、腔中塗油紐ヲ含ム)	全	員
			部	數

幹







0074

密第一五四五號

昭和十五年陸支密第三三二六號ヲ以テ照會ニ關スル件回答

昭和十五年十月九日

教育總監 山田乙三

陸軍大臣 東條英機 殿

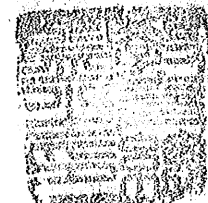
昭和十五年陸支密第三三二六號ヲ以テ照會ニ係ル首題ノ件異存無之

支密九五四四

15. 10. 10  
陸軍大臣

陸軍省  
15. 10. 10  
第418

陸軍省  
15. 10. 14  
306  
馬政課

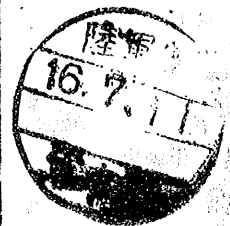


7594

9200

保存期限 **十年**  
 決裁指定 **官**  
 決行指定

大官房 了結 昭和 年 月 日 領受 昭和 年 月 日 提出 昭和 六年 七月 拾四日 領受 昭和 年 月 日 號番 <b>任備第三三號</b>		大臣 <b>陸</b> 局長 主務 次官 高級 副官 主務 副官 主務 課長 主務 課員 主務 副官 官房御用掛		受領 陸支房受養九九四號 起元廳(課)名 <b>兵備課</b> 件名 <b>昭和十五年度採用經理部甲種幹部候補生ノ轉屬及補充等ニ関スル件</b>	政務 次官 政務 次官 參與官 書記官 簿記者	政務次官 回付 決裁前後 連帶 課名 <b>補任 軍事 會計</b> 決行(決裁)後 同覽 課名
(裁決)行後 覽回 局長 長 課		連帶 局長 人事 軍務 眞田 經理 眞田 長 課 眞田 眞田		眞田 眞田 眞田		眞田 眞田 眞田



9899

副官ヨリ別紙軍師團、集團各參謀長宛其ノ  
他、長宛通牒案

陸支密

昭和十五年陸支密第三三四二號昭和十  
五年度採用幹部候補生ノ取扱ニ関スル件  
ノ規定ニ依ル首題ノ件ニ関シ別紙ノ通定  
ヲラレタルニ付依命通牒ス

陸支密第二〇六八號

昭和拾六年七月拾四日





## 別紙

一、昭和十五年度採用総理部甲種幹部候補生ニ對スル集合教育ハ昭和十

六年七月二十日付~~監督官要綱ヲ除ク~~終了スルモノトス但シ監督官要

員ニ在リテハ同年七月下旬トス


二、前號ニ依リ集合教育ヲ終了セル甲種幹部候補生ヲ別表第一乃至第四

ノ通稱屬ス

三、補充交代ニ關シテハ昭和十六年陸密第一九〇一號第二乃至第四號ニ

依リ實施スルモノトス

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="496 488 979 748"><tr><td data-bbox="496 488 738 748">1</td><td data-bbox="738 488 979 748">2</td></tr></table>	1	2
1	2		
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため		
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>8 年 6 月 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>			

經理部幹部候補生轉屬區分表（在支、内地部隊所屬者）

東京經理部	計	差出部				
		第四師團	第五師團	第三十三師團	第二師團	留守第三師團
支那派遣軍	二〇					
北支軍	一六			一		
第二十三軍			二〇		一	
第二十五軍	一一		一一			一
第十一軍	一五					
第十二軍			九			
第十三軍			七			
駐蒙軍		一〇				
第十三師團			七			
第十五師團						二
第十七師團			五			
第十八師團						七
第二十一師團						二
第二十二師團			七			
第三十二師團						五
第三十四師團	四					
第三十五師團						六
第三十六師團						四
第三十七師團						一〇
第三十八師團						四
第三十九師團			九			
第四十師團			二			
第四十一師團				二		
第四十八師團						一〇
第一百師團						六
第一百十六師團						一〇
北都軍		一				一
留守近衛師團						一〇
第一師團						一〇
留守第六師團						一〇
第七師團						五
第十六師團						一〇
第五十一師團				一三		
第五十二師團						一〇
第五十四師團						一〇
第五十五師團						一〇
東京經理部	五九	三	七八	一六	一	一五四

一、本表人員ニハ監督官要員及衣糧、建築關係ノ甲種幹部候補生ヲ含マス  
 二、轉屬スヘキ者ニ付特ニ指定スルモノ左ノ如シ

- 第四師團ヨリ第二十五軍へ轉屬スヘキ者 和田浩一
- 第五師團ヨリ第二十五軍へ轉屬スヘキ者 市山泰雄
- 第五師團ヨリ北支軍へ轉屬スヘキ者 熊野省二
- 第三十三師團ヨリ北支軍へ轉屬スヘキ者 佐藤正義
- 第二師團ヨリ第二十三軍へ轉屬スヘキ者 森谷嘉彦
- 留守第三師團ヨリ支那派遣軍へ轉屬スヘキ者 花田和彦

東京 經理部	計	五九	七八	一六	一	一五四	一	一
第一師團	留守第六師團					一〇		
第二師團	留守第六師團					一〇		
第三師團	留守第六師團					一〇		
第四師團	留守第六師團					一〇		
第五師團	留守第六師團					一〇		
第六師團	留守第六師團					一〇		
第七師團	留守第六師團					一〇		
第八師團	留守第六師團					一〇		
第九師團	留守第六師團					一〇		
第十師團	留守第六師團					一〇		
第十一師團	留守第六師團					一〇		
第十二師團	留守第六師團					一〇		
第十三師團	留守第六師團					一〇		
第十四師團	留守第六師團					一〇		
第十五師團	留守第六師團					一〇		
第十六師團	留守第六師團					一〇		
第十七師團	留守第六師團					一〇		
第十八師團	留守第六師團					一〇		
第十九師團	留守第六師團					一〇		
第二十師團	留守第六師團					一〇		
第二十一師團	留守第六師團					一〇		
第二十二師團	留守第六師團					一〇		
第二十三師團	留守第六師團					一〇		
第二十四師團	留守第六師團					一〇		
第二十五師團	留守第六師團					一〇		
第二十六師團	留守第六師團					一〇		
第二十七師團	留守第六師團					一〇		
第二十八師團	留守第六師團					一〇		
第二十九師團	留守第六師團					一〇		
第三十師團	留守第六師團					一〇		
第三十一師團	留守第六師團					一〇		
第三十二師團	留守第六師團					一〇		
第三十三師團	留守第六師團					一〇		
第三十四師團	留守第六師團					一〇		
第三十五師團	留守第六師團					一〇		
第三十六師團	留守第六師團					一〇		
第三十七師團	留守第六師團					一〇		
第三十八師團	留守第六師團					一〇		
第三十九師團	留守第六師團					一〇		
第四十師團	留守第六師團					一〇		
第四十一師團	留守第六師團					一〇		
第四十二師團	留守第六師團					一〇		
第四十三師團	留守第六師團					一〇		
第四十四師團	留守第六師團					一〇		
第四十五師團	留守第六師團					一〇		
第四十六師團	留守第六師團					一〇		
第四十七師團	留守第六師團					一〇		
第四十八師團	留守第六師團					一〇		
第四十九師團	留守第六師團					一〇		
第五十師團	留守第六師團					一〇		
第五十一師團	留守第六師團					一〇		
第五十二師團	留守第六師團					一〇		
第五十三師團	留守第六師團					一〇		
第五十四師團	留守第六師團					一〇		
第五十五師團	留守第六師團					一〇		
第五十六師團	留守第六師團					一〇		
第五十七師團	留守第六師團					一〇		
第五十八師團	留守第六師團					一〇		
第五十九師團	留守第六師團					一〇		
第六十師團	留守第六師團					一〇		
第六十一師團	留守第六師團					一〇		
第六十二師團	留守第六師團					一〇		
第六十三師團	留守第六師團					一〇		
第六十四師團	留守第六師團					一〇		
第六十五師團	留守第六師團					一〇		
第六十六師團	留守第六師團					一〇		
第六十七師團	留守第六師團					一〇		
第六十八師團	留守第六師團					一〇		
第六十九師團	留守第六師團					一〇		
第七十師團	留守第六師團					一〇		
第七十一師團	留守第六師團					一〇		
第七十二師團	留守第六師團					一〇		
第七十三師團	留守第六師團					一〇		
第七十四師團	留守第六師團					一〇		
第七十五師團	留守第六師團					一〇		
第七十六師團	留守第六師團					一〇		
第七十七師團	留守第六師團					一〇		
第七十八師團	留守第六師團					一〇		
第七十九師團	留守第六師團					一〇		
第八十師團	留守第六師團					一〇		
第八十一師團	留守第六師團					一〇		
第八十二師團	留守第六師團					一〇		
第八十三師團	留守第六師團					一〇		
第八十四師團	留守第六師團					一〇		
第八十五師團	留守第六師團					一〇		
第八十六師團	留守第六師團					一〇		
第八十七師團	留守第六師團					一〇		
第八十八師團	留守第六師團					一〇		
第八十九師團	留守第六師團					一〇		
第九十師團	留守第六師團					一〇		
第九十一師團	留守第六師團					一〇		
第九十二師團	留守第六師團					一〇		
第九十三師團	留守第六師團					一〇		
第九十四師團	留守第六師團					一〇		
第九十五師團	留守第六師團					一〇		
第九十六師團	留守第六師團					一〇		
第九十七師團	留守第六師團					一〇		
第九十八師團	留守第六師團					一〇		
第九十九師團	留守第六師團					一〇		
第一百師團	留守第六師團					一〇		

考 備

一、本表人員ニハ監督官要員及衣糧、建築關係ノ甲種幹部候補生ヲ含マス

二、轉屬スヘキ者ニ付特ニ指定スルモノ左ノ如シ

第四師團ヨリ第二十五軍へ轉屬スヘキ者 和田浩一

第五師團ヨリ第二十五軍へ轉屬スヘキ者 市山泰雄

第五師團ヨリ北部軍へ轉屬スヘキ者 熊野省二

第三十三師團ヨリ北部支軍へ轉屬スヘキ者 佐藤正毅

第二師團ヨリ第二十三軍へ轉屬スヘキ者 森谷嘉彦

留守第三師團ヨリ支那派遣軍へ轉屬スヘキ者 花田和榮太郎

留守第三師團ヨリ北部軍へ轉屬スヘキ者 見崎洋

留守第六師團ヨリ第二十五軍へ轉屬スヘキ者 戸伏直孝

第五十七師團ヨリ第二十三軍へ轉屬スヘキ者 高橋淳太郎

三、疾病其ノ他已ムヲ得ザルモノアルトキハ轉屬スヘキ人員ヲ一節増減スルコトヲ得



別表第一

選理部幹部候補生轉屬區分表（在滿部隊附屬者）

考 備	計	第二十師團	第十九師團	北支軍	第三飛行總團	第二十六師團	支那派遣軍	第二十九師團	第二十八師團	第十四師團	第十師團	第九師團	第一師團	轉 屬 部 隊							
														第八師團	第十師團	第十二師團	第二十四師團	第二飛行總團	關東軍		
一、本表人員ニハ監督官要員及衣糧、建築關係ノ甲種幹部候補生ヲ含マス 二、轉屬スヘキ者ニ付特ニ指定スルモノ左ノ如シ 第二十四師團ヨリ北支那方面軍へ轉屬スヘキ者 坂井 喜一 關 東 軍ヨリ支那派遣軍へ轉屬スヘキ者 矢ヶ崎 廣一 三、疾病其ノ他已ムヲ得サルモノアルトキハ轉屬スヘキ人員ヲ一部増減スルコトヲ得	一〇		一〇																		
	四〇					四		八	八		八	八	八								
	一一									八											
	一一			一																	
	六					六															
	一																				

經理部幹部候補生轉屬區分表（會計監督官委員候補者）

考 備	計	衛生材料本廠	獸醫資材本廠	需品本廠	糧秣本廠	被服本廠	技術本部	航空本部	船舶輸送司令部	燃料廠	兵器本部	轉屬部隊	差 出 部 隊		
													部	隊	
疾病其ノ他已ムヲ得サルモノアルトシテ中ノ際日本軍中ニ駐ルニ一時増減スルコトヲ得	一七					七					一〇	團師四第			
	一七					七					一〇	團師五第			
	九				六			三				團師三十三第			
	四								四			團師三十二第			
	四					四						團師四十二第			
	一				一							團師五十二第			
	八										八	軍 灣 臺			
	七				七								團師十二第		
	四二	三				五			三		二〇	團師三第留守			
	五		五										團師四第留守		
	三										三		團師六第留守		
	四							四					團師七第		
	二二〇						二						團師五十五第		
	二二〇					五			五				團師六十五第		
二											二	團師七十五第			
九				三				五	一			團集行飛一第			

備考

疾病其ノ他已ムヲ得サルモノアルトキハ轉属スヘキ人員ヲ一部増減スルコトヲ得

計	臺灣軍研究部	航空技術研究所	製絨廠	糧秣本廠	被服本廠	轉屬部隊	
						差	出
一		一				軍三第	
二			一	一		團師八第	
一		一				團師一十第	
一				一		團師二十第	
一				一		團師四十二第	
一				一		團師五十二第	
五	二		一		二	團兵空航	
三			一	一	一	團集行飛二第	
一		一				團集行飛五第	
三		一		二		團師三十三第	
三			一	一	一	團師二第	
二		一		一		團集行飛一第	

(衣糧)

計	北部軍	關東軍	轉屬部隊	
			差	出
三		三	第三軍	
二		二	第五軍	
五		五	師十一第	
一		一	師二十第	
			行集團飛二第	
一		一	行集團飛五第	
			兵航	
四		四	團空	
二	二		師三十第	
二	二		師二第	

(建築)

別表第四

經理部幹部候補生轉屬區分表(衣糧、建築幹部候補生)

0084

保存期限

十年

決裁指定

局長

決行指定

政務次官 回付 決裁前(連帶) 課名 審計

決行(決裁)後 回覽課名

件名 支密九五九四其一三一 起元應(課)名 名古屋師團  
經理部申種幹部候補生、轉屬ニ関スル件

政務 次官

參與官

書記官

審案 筆記者

大臣 委任

次官 委任

高級 副官

主務副官 官房御用掛

主務 局長

主務 課長

主務課員

番號 兵備第四八號

受領 昭和 年 月 日

提出 昭和十六年七月廿壹日

受領 昭和 年 月 日

了結 昭和 年 月 日

連帶 局長

課長

決行後 局長

課長

(決裁) 回覽

審

査

副官ヨリ名古屋師團參謀長宛電報案

陸密電

七月十六日名古屋師團參電<sup>動</sup>第四二〇號  
返、陸支機密第八一號ニ拘ラス實施セ  
ラレ度



三〇四

昭和六年七月二十一日



古屋 九五九五 三

秘電報譯 七月一日 午前午後 一時一分發



發信地 名古屋



副官宛 發信者 名古屋師團參謀長

名古屋師團 第四二號

七月十日 陸支密第ニ〇六八號 = 依ル轉屬ハ

七月四日 陸支機密第八一號 = 拘ラス 實?

施スベキモノナリヤ 至急 返 (終)

陸支密云々 (Handwritten notes in vertical columns)

800 (Handwritten notes at the bottom left)

又
八
實?

800  
 文書神意ノミク山宮庵ニ長朝報リ者  
 乃多代セカレルル降支拂密原八一等  
 三子達モアリ

8800

保存期限



決裁指定



決行指定

政務次官 同付

決裁前(連帶) 課名



決行(決裁)後 同覽課名

受領 支密第九五九四號其二三

起元廳(課名)

京城師團

件名

昭和十五年度經理部甲種幹部候補生ノ転属及補充等ニ関スル件(中改正ノ件)

大臣 委任

政務 次官

次官 委任

參與官

書記官

審案 筆記者

主務 局長

主務 課長

主務 課員

高級 副官

主務 副官 官房御用掛

大臣官房	主務局長	主務局長
了結 昭和人年 月 日	領受 昭和 年 月 日	提出 昭和 年 月 日
	領受 昭和 年 月 日	提出 昭和 年 月 日

局長	局長	局長
課長	課長	課長

任備第四八號



副官ヨリ第二、第二十師團參謀長宛電報案

陸支密電

七月十四日陸支密第二〇六八號別表第三中

需品本廠ニ差出スヘキ會計監督官要員候補者

七名ノ差出部隊「第二十師團」ヨ「第二師團」ニ改

メラル依命  
陸支密一九二〇  
昭和拾六年七月廿壹日

(右ト同時ニ)

副官ヨリ需品本廠長、陸軍經理學校長宛通牒案

陸支密

七月十四日陸支密第二〇六八號別表第三中

需品本廠ニ差出スヘキ七名ノ差出部隊「第二十

0600

師團レヲ第一師團ニ改メラレタルニ付依命  
通牒ス

陸支密第二一八六號

昭和拾六年七月廿貳日

陸  
軍

十五年

支巻九五九四號



發信地 京城

陸

主務 軍務

電報譯

七月一七日午前

午後一時四十分發

副

官宛

發信者 京城師団參謀長

京城師參電第一五一號



七月十四日陸支密茅二〇六八號別表茅三ニ依リ

當師團ヨリ需品本廠會計監督官委員候

補者七ヲ轉屬スル如クアルモ 經理部幹部

候補生ハ一月十八日陸密茅一一四號ニ依リ

全員他ニ轉屬セシメ付 該當者ナシ

(終)

84  
9594

別表第三

決裁参考

經理部幹部候補生轉屬區分表（會計監督官候補者）

考 備	計	衛生材料本廠	獸醫資材本廠	棉品本廠	糧秣本廠	被服本廠	技術本部	航空本部	船舶輸送司令部	燃料廠	兵器本部	轉屬部隊		
												差	出	
候補其ノ他日ムツ得タルモノアルトキハ隊員トシテ本廠ニ歸均被タルニトテ得	一七					七					一〇	四師四第	部 隊	
	一七					七					一〇	四師五第		
	九				六			三				四師三十三第		
	四								四			四師三十二第		
	四					四						四師四十二第		
	一				一							四師五十二第		
	八										八	軍 灣 臺		
	七			七										四師十二第
	四二	三			五			三		二	二〇	四師三第守留		
	五		五											四師四第守留
	三									三				四師六第守留
	四							四						四師七第
	一〇					五			五					四師六十五第
	二										二			四師七十五第
九			三					五	一			四師飛行第一第		

8600

決行指定



決裁指定



保存期限

政務次官 回付  
參與官

決裁前 連帶  
後 課名



決行(決裁)後  
回覽 課名

受領 番號 件名

支密九五及四其一三五  
昭和三十五年度採用經理部申種幹部候補生ノ転属及補  
充等ニ関スル件 中改正ノ件

起元廳(課)名

第八師團

大臣 委任

次官

委任

高級 副官

主務副官  
官房御用掛

政務 次官

參與官

書記官

審案 筆記者

主務 局長

主務 課長

主務 課員

主務局長 受領 番號

昭和 三十五年 七月 廿九 日

連帶 局長

任備第四八號



大臣官房 受領 丁結

昭和 三十五年 七月 廿九 日

決行 局長

課長

副官ヨリ留守近衛第八師團參謀長宛  
通牒案

陸支密  
陸支密電

昭和十六年陸支密第二〇六八號別表第二ニ依ル  
經理部申種幹部候補生ノ転属ニ関シ  
隊「第八師團」ヲ「留守近衛師團」ニ  
人員「一〇」ヲ「五」ニ改メラルタルニ付依

命通牒ス  
陸支密第二三五  
昭和拾六年七月廿九日

調製上ノ注意  
陸支密第二三一四號  
昭和拾六年七月廿九日

第八師團宛ノモノハ陸支密電トシ  
メラル依命「ト改作」

4 5600

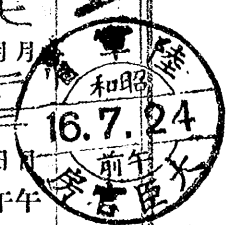
陸支密  
陸支密  
陸支密

又密 九五九四 三五

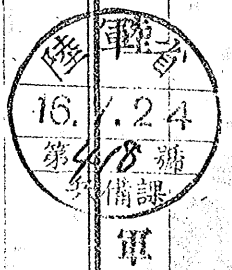
電報譯

七月二十三日 午前午後

四時二〇分 著發



那須 發信地



副 官宛 發信者 第八師團參謀長

綏達 第一七三號

陸支密第二〇六八號ニ依リ 經理部甲種幹部候

補生轉屬人員既ニ六月下旬 弘前師團ニ二十名

轉屬セシメアルニ付 差出師團変更ノ件 配慮アリ度

(終)

十石支宛

95 94 23

2-9600

調製立の注意

高野道平助製立の  
以降の製立は  
田中一政より  
行はる

三行流令の  
道平立  
に改作



9600

保存期限  
十年  
決裁指定  
局長  
決行指定

房官臣本		課局務主		大臣		件名	受領	政務次官 同付
了結	領受	出提	領受	局長	次官			
昭和 年 月 日	昭和 年 八月 一日	昭和 十六年 八月 貳日	昭和 年 月 日	局長 主務 局長	次官 委任	經理部甲種幹部候補生轉屬ニ関スル件	起元應(課)名	決行(決裁)後 回覽課名
(裁決)行決 覽回後		帶連		局長	高級 副官			
局長		局長		課長 主務	主務副官 主務御用掛	書記官		
長課		長課		主務課員	書記官	筆記者		

副官ヨリ支那派遣軍總參謀長宛電報案

陸密電

七月三十日總參一電第九七六號返、昭和

十五年陸支密第三三四二號ニ依ル經理部

幹部候補生ノ集合教育終了ノ時期ハ

附表第二屬表備考第二號ニ依ル軍

師團等ノ集合教育ヲ終リタル日ト承

知相成度

25  
陸密電 三三三

昭和拾六年八月貳日



8600

七月十四日陸支密第二〇六八號別表差出部隊  
 中第四第五第三十三師團トアルモ昭和十五年  
 採用經理部甲種幹部候補生ハ増派先ニ使  
 用シタル殘餘ハ昭和十五年陸支密第三三四二號  
 第三號(イ)項一ニ依リ集合教育終了ノ日ヲ  
 以テ留守業務擔任部隊ニ轉屬シアリテ其ノ

總參一電第九七六號

副

官宛

發信者支那派遣軍總參謀長

秋

電報譯

七月三日

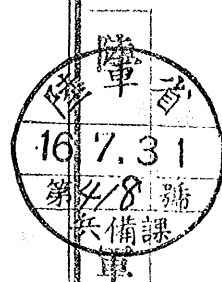
日午前後

一時四分  
四時五分  
五時

昭和十五年  
 支那  
 九五九四  
 支



發信地



13

支密 9594

會  
ス

差出要員ナシ留守第三師團留守第四師團  
第五十一師團ナラズヤト思考スルモ念ノ為照

終